

海外渡航のための安全対策

(2017/05/17)

三重大学
【国際交流チーム】



Index

2

- ・ 実際の被害例
- ・ 主な事前準備
- ・ 体調管理は万全に！
- ・ 荷物、持ち物、服装の注意点！
- ・ 現地の法律・宗教・週間を知る
- ・ ケーススタディ
- ・ 衛生管理
- ・ こんな時は...
- ・ 万が一に備えて
- ・ 渡航先の情報収集
- ・ 海外渡航「TIPS」
- ・ 有意義な海外渡航を！

【実際の被害例(1／2)】

発生年月日	詳細	被害者
2016.07.01	バングラデシュの首都ダッカの飲食店が襲撃されたテロ事件に巻き込まれ人質20人が死亡	男性5人、女性2人
2015.10.13	タイ中部アントン県で自宅で血を流して死亡しているのが見つかった。近くに住む内妻の親族の男の自宅そばのごみ箱から、男性が購入した腕時計や血の付いたニット帽、凶器の可能性のあるはさみを見つかった。	兵庫県出身男性(84)
2015.10.03	バングラデシュ北西部ラムブル地区で、バイクに乗った数人組が男性に近づき、至近距離から数発発砲した。男性は胸などを撲たれて死亡した。	現地で農業に従事していた男性(60代)
2015.09.07	インドネシア・ジャカルタのマンションで、ベッドの上で毛布に包まれた状態で女性の遺体が発見された。マンション警備員のインドネシア人の男(25)を殺人容疑で逮捕。強盗目的。	現地法人契約社員女性(28)
2015.06.08	ボルネオ島の地震により遺体が発見された。	日本人男性(28)
2015.02.15	韓国忠清南道(チョンチヨンナムド)瑞山(ソサン)市の貯水池で遺体が発見された。外傷はなく池に入ったところ水が割れ水中に落ちたとみている。	香川県出身日本人留学生(21)
2015.02.01	イスラム国に邦人2名が身柄拘束され、人質にした男性の殺害映像声明をインターネット上で公開。殺害理由は日本政府が対ISの戦いに参加したため。	仙台市出身フリー・ジャーナリスト(47)
2015.01.29	日本人ジャーナリストがイスラム教スンニ派過激組織「イスラム国」に拘束された事件の取材班に同行していた際、タクシーが交通事故に巻き込まれ死亡。	トルコ在住TVスタッフ女性(46)
2015.01.24	イスラム国に邦人2名が身柄拘束され、イスラム国に1名の男性を殺害したとみられる画像がインターネットに公開された。	映像通信会社ジャーナリスト(46)
2014.11.09	午前4時ごろ米ロサンゼルス郊外イングリッドにある吉野家前のショッピングセンターの駐車場で、車に乗っていた男らに、頭を銃で撲たれ死亡。容疑者は逃走中。	短期滞在者(40)
2014.09.21	タイ・バンコク近郊サムットプラakan県で男性が行方不明となった。男性を階段から突き落として殺害し、刃物でバラバラに切断するなどして、遺体を近くの運河に捨てた疑いでタクシー運転手(47)と妻(47)を逮捕。	愛知県出身男性(79)
2014.08.29	アメリカ・ニューヨーク・マンハッタンのハドソン川で、日本人の遺体が見つかり、殺人の疑いで捜査	日本人男性(53)
2014.08.25	フィリピン マニラ近郊で日本人男性がバイクに乗った2人組の男に射殺された。殺人の疑いで捜査	日本人男性(66)
2014.08.21	米カリフォルニア州南部オーシャンサイド市の高速道路で、日本人留学生8人(今週から大学に通い始めた)が乗った4人乗用車が電柱に激突し、3人が死亡、5人が重軽傷。	日本人留学生男性(19)(20)、女性(18)
2014.07.17	台湾・桃園県龜山郷のホテルで、ベッドでぐったりしているのを発見。男性は病院に搬送されたが窒息死した。	日本人男性(65)

【実際の被害例(2／2)】

発生年月日	詳細	被害者
2014.03.28	米西部アリゾナ州北部で、車が別の車と衝突し3人が死亡。残る1人は重傷。	日本人家族3人
2014.03.15	米ニューヨーク市中心部マンハッタンの中部にある集合住居ビルでガス漏れ爆発事故が発生。5階建てのアパート2棟が倒壊。8人が死亡。	日本人女性(34)
2014.03.14	インド北部ウッタル・プラデシュ州ガンジス川のほとりに座った状態で発見された。首にはひものようなもので絞められた痕跡あり。事件と断定し捜査中。	長崎県出身男性(23)
2014.02.18	インドネシア・バリ島沖で7人が行方不明になり、1名の死亡が確認された。地点から西に約35キロで、ウエットスーツに潜水具、足ひれを付けた状態で見つかった。	日本人女性ダイバー(57)
2014.01.23	米ハワイ・オアフ島ワヒワヒのゴルフ場で強風で折れた大木の枝が、頭部を直撃した。頭部を負傷し、病院に運ばれたが死亡。	大津市 男性(55)
2013.12.28	南米エクアドルのケヤキルで夫妻が銃で襲われ、夫が死亡、妻が重傷。午後10時すぎにレストランを出て、路上でタクシーを呼び止めて乗車した際に襲われた。	新潟旅行中の日本人夫(28)
2013.09.09	トルコ中部カッパドキアのゼミ渓谷を散策中に、女性が刃物で刺された。観光客が発見し通報。病院に収容されたが死亡。	新潟大4年の女性(もう1人は重症)
2013.07.15	アフリカのケニアで、モンバサ港の建設作業に従事していた社員が、車で移動中に物陰に潜んでいた武装集団に銃撃されて死亡。銀行で金を下ろした後で、強盗目的で襲われた。	東洋建設の協力会社の男性社員(51)
2013.5.18	ドイツ北部の保護地ジルト島で、被害者が50歳と36歳の作業員の男2人と口論になり、暴行を加えられ翌日収容先の病院で死亡。料理をめぐるトラブルで代金を支払わず逃走した犯人と、バーで偶然一緒にになった。	アジア料理店経営の日本人男性(57)
2013.03.22	カンボジア北西部シエムレアプの遊園地でジェットコースターから転落し、病院に運ばれたが死亡。当局者は「シートベルトをつけていなかったことが原因ではないか」との見方を示した。	観光で訪れていた女性(21)
2013.02.26	エジプトのルクソール(Luxor)で、21人を乗せた熱気球が飛行中に爆発し、観光客ら19人が死亡。日本人4人。香港人、フランス人、英國人の観光客も乗っていた。	東京在住 2夫婦
2013.03.12	アメリカ・グアム観光中心街「タモン」で男が車で日本人観光客の列に突っ込んだうえ、刃物を持った男が車から降りて店に入り、店内にいた日本人を次々と刺した。日本人を殺害、11人に重軽傷を負わせた。	日本人3人
2013.01.22	アルジェリアで起きたイスラム武装勢力によりプランツ大手「日揮」の従業員が人質になり、日本人、外国人が死亡	日揮の従業員7名

【主な事前準備】

5

- 自己管理
 - 考え方の整理／頭の切り替え
 - 心身の健康をチェック／体調管理
 - 現地情報の収集、インプット

- 持ち物
 - 必需品は忘れず、荷物は最低限に！
 - 荷物、お金、書類、情報の分散化



- 医薬品
 - 日本の薬を使用する。(日本と異なる量、許認可成分...)

- 災害／緊急時の備え
 - 海外渡航保険
 - 連絡先／ルート

【体調管理は万全に！】

6

- 渡航前に健康診断！
- 必要に応じて予防接種！
- 医薬品は日本から持参(特に持病がある人)
- 虫歯がある人は渡航前に治療
- 現地での健康管理
 - いつも(日本)と違う生活パターン(夜更かし等)
 - 水、生もの、香辛料、アルコール...
 - 怪我に注意！
- 調子が悪くなったら無理をしない



【荷物、持ち物、服装の注意点！】

7

- ・ファッショニより安全を重視！
 - アクセサリー(ネックレス、指輪)
 - 携帯電話、携帯プレイヤー、カメラ...
- ・出来るだけ身軽に
 - 必要なもの以外は持ち歩かない
- ・貴重品は肌身離さず
 - ショルダーバッグ(要注意！)、ウエストポーチ
 - 人前で財布を出さない
 - お金ポケットなどに分散、必要以上に持たない
- ・道路側に持たない



【現地の法律・宗教・習慣を知る】

8

- ・日本の常識 🚫 現地では非常識？
 - 酒、たばこ、ガム、ドラッグ...
 - 子供の頭をなでる
 - 派手な服装や何気ない手足の動作(左手・足の裏)
 - 簡易な服装で寺院などを訪問する
 - 観光地、展示物、観光客等の写真を無断で撮影する
- ⋮
- ・特に、宗教上のマナー違反は大問題になりかねないので要注意！
- ・何気ない会話(のはず)が、重大な案件に発展することもある！

【ケーススタディ 1 (窃盗)】

- ・**スリ**(路上で、乗り物の中で、ショッピング中に)

- 盗まれやすいところに貴重品を入れない
- 金品は分けて持つ
- 人混み、との接触には要注意！

- ・**置き引き**(空港、ホテルのロビー...)

- 鞄は必ず手からはなさず、体につけるように置く
- 荷物から目を離さない



- ・**引ったくり**(路上で、乗り物で)

- 道路側に荷物を持たない

【ケーススタディ 2 (詐欺)】

- ・いかさま賭博

- 親しげに近づいてきて家に招きトランプ等で大金を巻き上げる

- ・偽ガイド・偽警察

- 偽のID、ネームプレートでだまし金銭を要求する



- ・悪徳タクシー

- 無資格タクシー(白タク)を利用し法外な料金を請求される
- 郊外に連れて行かれ強盗に遭う

- ・ぼったくりバー

- 親しげに声をかけカラオケ等に誘われ、法外な料金を請求される



【ケーススタディ 3（睡眠薬）】

11

- ・街角で声をかけられ睡眠薬の入った飲み物、お菓子などを勧めらるままに飲食し、眠っている間に、貴重品・手荷物などすべて盗まれる
 - 不用意に現地で知り合った人から勧められた食べ物を口にしない。
 - 一度目を離した食べ物は食べ続けない。



薬が強力で死亡するケース、後遺症が残るケースもあるので要注意！



【ケーススタディ 4（危険薬物...）】

12

- ・高級茶やアロマ、ハーブ、サプリメントだといって麻薬、覚醒剤を売りつけられる
 - ➡ 「時差ボケが治る」、「フリードリンクサービス」
 - ➡ 「人気のダイエットサプリ」、「皆やってる...」
- ・荷物を預って渡してほしいと頼まれ、知らぬ間に麻薬の運び屋にされる
 - ➡ 知らなかった、騙されたではすまされない。
 - ➡ 現地の法律に基づき厳罰が科される。



【衛生管理(飲料水)】

13

- ・水には気を付けましょう！
 - 軟水(日本)と硬水(欧米)
 - 水道水(Tap Water)は、口にしない
 - 生サラダ、氷入りドリンク...
 - 時には水しぶきも...！？
 - 地域によっては細心の注意を！
 - ミネラルウォーターの利用
- ↓
自然水／炭酸(有り／無し)／味付き...



【衛生管理(レストランで...)】

14

- ・例えば、中国の場合...
 - 茶碗、皿、箸が...
 - パッキングしてある店 → ちょっと安心(でも別料金)
 - そのまま出てくる店 → 心配度合い「高」(でも格安)
 - 瓶ジュース(コーラとか)ビールとかが...
 - 未開栓のまま出てくる(目の前で栓を抜く) → 安心
 - 栓が空いた状態で出てくる → 心配度合い「高」
- ・例えば、欧米の場合...
 - 量！ → そもそも多量、油、脂肪分、糖分...
 - 光る食器？！
- ・ウェットティッシュ(無香料推奨)を持ち歩きましょう！



【こんな時は「どうする？」】

15

- Q1. デモ、暴動など”騒動”に出くわしたら...
- Q2. 体に不調を感じたら...
- Q3. 休日などに遠出するときには...
- Q4. 知らない人に親しげに話しかけられたら...
- Q5. 携行品(財布、パスポート...)を無くしたら...
- Q6. 事故に遭遇したら...
- Q7. 強盗に襲われたら...



【こんな時は「こうする！」】

16

- A1. ① 騒ぎには「近づかない」
② 巻き込まれたら「出来るだけ早く離れる」
③ 情報収集(状況、安全対策...)と連絡(家族、大学...)
- A2. ① まず「休養」、「日本から持ち込んだ薬」、あるいは「病院」へ
② 無理をしない。
- A3. ① 複数行動を心がける。
② 誰かに行き先、スケジュールを伝えてから出かける
- A4. ① 怪しいと思ったらスグ離れる
② 付いていったり、誘いに乗ったりしない
- A5. A6. A7.
① 地元警察(盗難届、被害届)、
② 大使館／領事館(パスポート、在留確認)
③ 銀行・カード会社(各種カードの利用停止)



【万が一に備えて】



17

- ・海外旅行傷害保険加入
「死亡・後遺障害」「治療救援費用」「賠償責任」補償を含む保険に加入！
- ・現地の病院情報を予め入手
「診療体制」「保険適用の有無」「日本語での治療」
- ・緊急時の連絡網を携帯
本人・受入れ先責任者・家族・大学で共有
緊急時には原則として受入れ先の指示に従う



【「たびレジ」について】

☆「たびレジ」とは…

海外渡航者があらかじめ外務省に旅程・滞在先・連絡先等を登録することにより、

- ①渡航先の安全情報
 - ②緊急時の安否確認連絡
- これらを受け取ることができる制度(仕組み)。



☆国(政府)の高等教育機関等に対する指示

各大学を含む関係機関等の長宛てに「海外渡航の際の「たびレジ」登録の励行について(依頼)」通知を発出。(28文科省第150号)

職員や所属する学生等に対し、3ヶ月未満の海外渡航の際の「たびレジ」へ登録の励行を依頼するもの。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

18

【渡航先の情報収集】

19

- ・外務省海外安全情報
<http://www.anzen.mofa.go.jp/>
- ・海外渡航者のための感染症情報
<http://www.forth.go.jp/>
- ・在外公館医務官情報
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/index.html>
- ・JICA世界の様子
<http://www.jica.go.jp/ninkoku/index.html>



【海外渡航 Tips! 】

20

- ・パスポート
 - 日常的にパスポートを携帯しない／コピーを使う工夫
 - パスポートのカラーコピーを数枚用意していく
 - パスポートに使用した写真と同じものを準備
- ・お金
 - 小分けにする
 - 小限度額(～20万円)クレジットカードの利用(ID代わり、デポジット...)
- ・二重ロック、ワイヤーロックの勧め
- ・セイフティーボックス、ホテルの部屋などを過信しない
- ・怪しいものは「無視／無関心」に限る。
- ・交通事情の把握
 - 右側通行、左側通行、自転車専用道路...
 - 歩行者優先、自動車優先、常時右折(左折)可...

Are you ready?

21

安全第一で、楽しく、有意義な海外渡航を！

- ・体調管理に気を付ける！
- ・普段やらないことは、海外でもやらない！
- ・現地のルールを守って過ごそう！
- ・世界中にリアルな仲間、友達を増やしてみよう！
- ・様々な文化を理解、体験し、人間力を高めよう！



問い合わせ、さらなる情報は…

三重大学 国際交流チーム(総合研究棟Ⅱ 2F)まで